陳氏に細目取決めを命令?

飛ば 英米の金融戦激化

植、沙を養さんとする帝國政府の厳終 進を受きるとする帝國政府の厳終 ま なべき部襲地したが、順藩なる姿 ま なべき部襲地したが、順藩なる姿

詩府活况を呈す 陸脳兩相を訪

明十二時から外物省大臣室に於て 使とも夫々疏脱をなず密離して滅解を現むべく、十六日年 いで輝四時よりは各國盛歴代聖大な子と共に今後の強國外委方針に たが、午後からは各國公便と、次称と意見、第六臣としての接勝を 雌沢各國大便を五分宛疾起を行つ

在京外交團接見

回突發

に設確し巡邏兵が照射する 問島に近付き来り、蘇疇巡 月十一日三十五名の評別人

意見對いる

「基き三國の軍事的相互援助案」

方策に

近〜各代表ピ會見

2

動るところで

に、わが息が響 に、わが息が響 、その興を見渡 の老公は、大宮 の老公は、大宮 即の下刻に 、胸痛のはう

【ゼネヴア十五日同盟】第九十二 | 欧郡)各省の意見が一致したので

五月十一日開催

ミニユーム

花治 (96)

越路篇

と、弟子たちは、感謝妙の難罪しての難、われ等に昇かせ給へ』、法勝善から半削もすゝむと、 は、震動の経験に では、震動の経験がありの ・を続きからにし ののはありの ・を続きで行った。 ・を続きない。 では、震動の影響 ののはありの は、震動の影響 ののはなかりの は、震動を修文 では、震動の影響 ののはなかりの では、深いのでは、 では、 では、 でいた。 で に霜めて、道を が先に立ち、そ

ケラク王 野望の親翰



には、肌の削へ走り添り、一直脱のべつなく押し合つて、中 生命は 流域へながさ

た後の砂を紙三梅 限の土をし、 學、職、花

公人間人気の五御辛抱ですり人、毎号賣切あと三四日の

日に召集される特別議會の開館。州河歌館は決體的に施政の方向を 我輩がやめるつて? 全くの (體的方法を明示 近く閣議で打合

涙で綴る軒にの全貌

中に挺身、全能力を順に截して成つた貴重なこの一端を載 綴る罠の記録的脱稿です。音もなく降る書と兵火のデマカ 許され得る限りの一片一章をも拾つてこの歴史的事件を

牧野前府に從のて森鈴枝 自相官邸にありて教育で

岡田前首相 脱出。 真相

姉に触り得る差を共に立びたい。胸の儘る藍微と共常を我 められたこれ等の原稿を本誌構占の名の事とにおらかに諸 にて密離の牧野市内府を領力よく教ひ得た遊はしの資産婦 る脱出を成功せしめた極瀬の宮町女中秋本ララケ。緑河原

何物で、仏難・大手な

らなかつた。

(決定けふ發表さる

漂流海軍機

の取詞べも一版帝を告げ、他書類 と共に水骨浦客から十六日路局と

器函念、金絵の南チームを部時招、事なリーケ戦を前に題に大事な武武衆の通り本紙は醫薬野球際の南 の劉元蔵であり、前も南添とも大

なく、實に雕業器と置業師の最初

ムの同時水能という数ばかりで

から全側の大試合は貝に強力ニチ

小さんと無構へてゐる、この意味

日本一實業園の関係を

明し甘二日から京城略場に宇船は

けられるのである、 解試合である難に超大の興味がか

学版

古典祖、京城中心、曹操、北領地

あつたが熊器の通り全部秩定した。東す萬一途中下風した時は唐坂連

間から襲棄用品間に関する空通歴

へを選定中で

なほこの飛曲数は途中で下垂は出

赤の轉向者

優することになつた の割引薬車等(小児半額)を終 大邱、小児半額)を終

一八日から實施

数はる

は選蜒當時青年本堂曾の間に受校

れた数于国の運動数に分けられ 私頭山州物所に収容された、

石質収容量に関し盆本個器を握られたものと見られる

○西郷町ごの・二一位、大学・『田線を登録した原物保資で添品を町1〇二郷宝郷でごと「新途段教堂」専門を知りつ、後等が持ち込んだ町1〇二郷宝郷でごと「新途段教堂」専門を知りつ、後等が持ち込んだの。「新田 大学時際」で新聞四〇三申 関り飛ばし各自分配鉄車に消散し

京城新設町三七五線四文二二笠井の軍線を切断して行廊中の舒星に

水登浦署から送局

後九時に至り中部な野町中の育民協選田政友館代献士犬荘鰕民は午

り途に起訴則の帰職。一分に向

ムとも年々陳幹を整備してなり、 は日本一のものであり加盟五チ **珠寶菜朦朧も實薬園リーグとして** 計り知れぬものがあるが、一方京

世間田

『回もリーが開始の初陣に内地雕

の名は金優に高はれてある所で

取職べを受けてあた閩山縣第二十二十四度二十八分(文世帯島東方)「岡軍峡袋を増行する、常日は午

七人組電線泥

れた報は二十九名、取谷中の街

数名の増加を見る機様である

にして捜査行中のものありなは、ン大に對し大連汽船の大連丸より

高と連絡をとり月下埋意中である無電連絡あったので同船は軍艦装

龍山兩聯隊

學門、中等と目をむいて撰し求め 相けてゐる、 今や職業騰は、大學

を観べるわけで、各監督は十一ABは避つて襲表

血祭にすべく 猫鹿部を 業施としてもこの頻繁なら

つてある由であるが、わが原原後、六日神合をとげ種々遺骸の作職と

小掘力選手を多敗議しその買力

にして起訴

名、常選代議士の選舉事務長又

逐に收容さる

青年木堂會との關係

|機能は今回は特に打切りをたさ。| もの四十一名に及び結局において | 歴紀、機能及び戦組戦全部を無事関東軍部1 紫原族派は難戦退及 | は最も的主要者にして退まされた | を航行中。 測流中の海軍機一機を

選學違反の檢學續行

一千名を突破

警告提手で表し、 一本人及び選戦事務長豊的主宰都、破戦も行方不明なる記録ホアンヤモ名を実験した、しかして、 本人及び選戦事務長豊的主宰都、概能を制明した、なほ軍線長勇の線を行う後事局登理が人員は一萬 概が異似される歌である、當選郡。歴を制明した、同歴は軍艦長門の線転すら後の事品教育をおす。五十 九名の 代談士の忠。戦助した、同歴は軍艦長門の線転・その後も銀行されず五日現在

は十六日からされた。樹藍緑の産 地帯を配張して北鮮に向ふは置を作まが係の終には一寸早いが、機 過平域に向ひ時回過度がよう山岳の際りを見られるわけで探痛客を 地帯を配張して北鮮に向ふは置を

京都に開く 半島から

百廿六人

墨西南方に野黴す、敷助手配中家。日午前零時生濃霜のため基唯思。 羅鹿五十六名は月下突沈なし

ピクター

蘇音樂名變集

B-6

水の五月四日 宝龍町豆 卵本部で閉 奪つて逃走 少年を縛り

会話文部能指版のお歌问さ名観楽く第一個の 会話文本によって吹きまれ、どなたにも異める を確かみを取締べた好優の音楽歌です。十時 を出いみを取締べた好優の音楽歌です。十時 のかりなのが、とないでは、とないでも異かる を出いるとないでは、とないでも異かる を出いるとないでは、とないでも異かる

DOE

科

京起冬競 P=T目 ■ 三三2 計画

副院長

河野建

入り病臥中の長男武男(**) 州町五五山口圏(『三)万へ温浴押し 名==を脅迫してタオルで猿曹を 「釜山」十四日午前九時頃府內嵌 すで評好大

八名の選手が出場、半時改造のた かれる武道大倉に朝鮮風から日北 を値つ擁つて逃走した、被害者方 をはめて縛りあげ懐中時訛城金等

謝道六十五名▲柔道五十一名▲ のに配関することになり、月下端 (釜山局の集配人で折型く開現共 月人犯人骸採中 電車で稼ぐ

> マヨネーズ

東京城府旭町二丁目八番地 京城府旭町二丁目八番地 京城府旭町二丁目八番地

る田中ミサラ(三)=假名=といい。単で接近の男を調べると京城旅遊

月に二回位ゐ稼ぎの旅立ち

出现夷马

パートに止宿し、府内各デバート

さすがは春です 巡査を棒に振つて かと思ふと一時間程証つて東大門 をうろついてみた男が姿を消した 五日正午頃京城近江衛電川終點

無一文だから家まで取りに来いと 松。雪點 丁削十一時頃から樂職價館で飲食 ホーイをつれて闘宅の途中十五 同吉(元)で電場内のスリ酸の一味 すると又東大門行電時に張つた、 民つて來たのを御用、住所不定金 製工構交番の龍山署域が三**度**目に

御家庭の

版人三名は金軍に行くとて変 ▲競技兼出納役字野要八▲開筆府 新町貨座吸役員

親

嚀

全般天氣豫報

尿城府敦義町 切叮

樓

・資河下流及端洲東部におり其の間は気軽の谷合

二度七(十六日)正年(十五日)最高十四

みよい

有名薬店に

類 種 金五十錢

郵船株式資料加古丸(七、一三九 加古丸坐礁

十五日午後六時半頃白茂線、山至

査も至しく雪解けを待機してゐた 記続了されるよと歌響

客意は五月九日から行くので五 関美命界の第一流の人々である。 である。本 である。本 である。本 である。本 である。本 である。本

漸く柳芽ぶく

學務局長語る

に好い結果を得られるであらう。

第一部・東洋龍霏査委員如く決定した 年度の鑑賞戯は十六日式の 來る五月十七日から三週間 第十五回朝鮮楽術服殿習は

第二部 西洋湖野查委員 帝國業會院會員 帝國業會院會員 帝國美術院指定 兒工 **亚國美術院會員**

第二部 影響及工器常賞委

帝國美術院會員

藝)は半島の美術工業界にはお馴 薬の田邊孝次氏、今回で五度の來 て改造学務局長は十六日次の如く

悪治原人治によれば上五日年「内各所で十人同に重り程大王能尺」被見去る十一日腹違義死と判明。「フェッショナル何語で』と来認の他に「一様(不明」」は原觀をし二人は電母:能つて府。最免してゐるのを十五日通行人が「れを迎へた京歌葉薫殿では「フローは、一様(二人)、「味は三人づく組んで一人」「日かなし」。京城新孔源町一」じめての職業別別依頼を行らかこれた。「味は三人づく組んで一人」「日かなし」。京城新孔源町一 じめての職業別別依頼を行らかこ |フェッショナル何点で||と来能の||ついては可放りの作戦智麗をしば 旧金頭爾脂質もこの最初の道能に

部(西洋龍)の安井曾太郎氏は人 ある人である、影音焼炭定に難い昨年野費に當った人である、第二 城で、朝鮮色に深い理解を持つて 氏(崩壁は布宝)は今回が始めて「甕)は半壁の実而工器架によね動た、第一部(実祥龍)の見玉宮三一が二回である、第三部(彫塑及丁 で前田康道比(温斐は青耶)は一 影査員は

川頂の如く

十六日決定し

| 預潔造氏は第四回の

審査員で今度 野美術門を長は来る五月十七日か の六月六日まで継糸福宮内で開催 が始めてで、二科系の人々には特 も知る三科博の郷師で密査は今度

が、去る十四日同山底部貿果、服 部開君が先龍隊戯として先行し、 川麓下流に尾籠流失を警戒して

視察日に限り京城、龍山、釜山、総際乘車祭は反對經路も避愛する日から六月卅日第土曜、日曜、一向、殷勤向、に分れてゐる。な任師送号とけせて、し、/~一/一向、殷勤向、に分れてゐる。な任 前川君搜查 の犠牲者

及び城大樓科、地元官民党がの選り生前川君の理査に配いては、城大 半脳機能最初の機能者として憎ま一開始すること」なった、更に十八 れ今日まで既に四ヶ月間行方不明一日仮城大及び間豫村山田部町六名 山田部城大醫學部一年 續々と京城から出發 に遺族が急行することしなつた 機關車脫線

ゐるが十六日一澤"蹇蹇"大西の三 | は羆面"腕に"至署化助手は腕に火 列車が進行中、突然機器中が設置 轉置し提ぶ九種は行音米則進停 台、西頭間を医時貨物第七六〇 して践識を受れたが出利策機調士

賣元

丸

石製藥合名會

祉

大阪市東區淡路

全鮮ハイキング列車割引 京城實業B 尿城實業A

十六日朝の槪况

晴れたり曇つたり 【明日】 南南仁川地方 【今晩】 南の原

間島共産産事性の成北生れ南邑浩 (元)金属を(一人)の関名は深く前非 を悔ひ、西大門刑務所で服役中で あるが十五日獄内でためた金を合

はせて十五圓園防献金した

▲出張調理モ致シマス▲一品ニテモ配達迅速

るれば春に兄小 かぜったんせき

喘息のたんせき 小兒百日咳

般たんせき

振替京城三公の番の電話本局五0111番京城長舎八町小杯叉七朝鮮 地圖部副鮮地圖販賣元は(型録進呈) 昭和八年八月敗正の跛信地圖證實

名實共に一致せる 鳩居堂の # 4 瑞 鳩 鳩 居 是 数 数

批屋の 挑屋の 挑を びわの 謙

誉

を都築中間が損貨して平地路震災間でが開発行血器を行つたがその平壌電話」平域地大第一中株では十五日午後大時半から範囲搬五

改刈正網中尉、谷田部定三曹長のそれと〈操縦する三機は針路を **満山面紅門里に暴落、彫中尉はパラシュートで隠下、谷田郡殿は の戦路概念中、ガソリン鯱芝したので説和機は九時十分態平南孟**

歌のトラフクに地上部辞述分派し現場に急行、善後顧醒に當つたたのみで無事であつた、十六日午期零時四十分平島飛行職隊より四 失したが、谷田部暫長もバラシュートにて降下し耐人共帰的を資ふ 九時五七五分流山郡瀬田面戰林里山中に墜落機體は火災を起して端 ガソリン缺乏二機墜落

罷工器と共に京城府内各デバート には萬引が顕々として行はれると、パスを利用して敷ヶ月前から月一町、八四兵磁徳で、といる自職は

モダン婦人の行動を怪しんだ顕路」を験場に高個な反動類裏門に出版 鰹水町ヒカリアパートに止溺中の パートに止溺し、府内各デパートーで扱人懸金中、去る五日以来京城 に二回づく京城に來てはヒカリア 泥棒自共

込む京城實業事 にも菱田殿政芸氏の大人と自称す。三十分丘城苑帯町町田田野町を自郷。町二四平昌版「三=岷名」は中四、サン数名を招いてデヤン人「騒いとするのでの殿殿近親べると、寛外。「自「郷・東小池」十六日中前二時、聖満の総宜を釈に乗つた丘坂寿堂。日攸安人二名と天春館「北でヤー」で食り成った皇を青光、「五」・ノ

から來た電視から除り、しばら

職業、實業團初の試練試

からりり

人工大型

相手に不足はなく質、試合日間は次の通り、京城實業部(は慰定取について来てこんだ月に 作館を協議するはずである、なほ た、整様へを喰ひましてさんは仏 後仏女で今度は頭路器へ突出され 育りましたと係貨に衰額してみた

部蔵北 東の風 艶つたり 即1厘|南の風

盟休事件の首魁

貧弱な頭腦暴露

を健つて緑人・破壊下に松葉を積んで虚穴し、葉とマッチを用意し、五年生観能の越ガラスたのを布生から叱慨されたのを祀んで間で楽 放火の

限数は十四日

数薬時間中無難で外出し

教成器に入って三、四手擅位教師の敬科

人質器を計七十二名であった

「大郎」南山町七二七日南四氏の 少年の溺死 生産展展である他の放火と傾倒した、

義情者で敗調べたところ

新義州一十四日午後八時半頃義州尚護州養

叱られたのを恨み

き観つて客も込み耐死したものらるのを趣見した。集動りにでも行動の部地に引置となって浮んであ

學校舎に放火

不心得な養質普校六年生徒

大事に至らす鎭火

悲慘!浸水やなは止ます

機關も舵も全然役立たす 應急修理に苦心惨憺

3

リートで感聴を暴遣して中央部かっつたのが願う奇識である、コンターまで眠つてくらのも一磁の称してを振き止めるべく動脈内にコンター属の二つに中央部から薩蹠しなか。 ウインチの青が遠く離れた小機起からの澱水なは焼ぎ起られて出る無いさである。 船が入消して何れも遏御、隆葎の 抱きにされたまくな途径埋中であ、関の爆旋はすつかり縦れ髪は曲り、破壊がが切いて帰る敗退になって里海衰凋滞削の後頭、沿流丸に縦、だと駆はれるほど、瞬の蠍蠍との「により舵を操手するやうにした上入池した小嶋丸は、その後裏歯轡、響鱗部はこれでよくも保でたもの「砂糖丸から積み込まれた御助響織・船崎道丸に戦助された日級増浦に「がガソリン蔵に暫し出される中央」ら積んできた假能を取合け間じく のが十五日前船を前へば、中央巡 | 舞踊は恐らく再び使用出来ないで ある、けふは 心内には十七艘の音 月に渡い解釈とともにサルベエデー強工作に動内はゴラメ返してゐる。で、十八月頃には船構鬼が門司か 【魏翟浦】八十日も永祚のの登き。ら折ねる概があるのでその鵬念師 リート作業は、三日中に終る襲走、を發えしめる

横角甲板に備へられた補助機關・線は、不震に思つて本路に引致取るを担き関係修理中の前機丸――体高の本を観り目(向つて右3―――本高級山の汽本を裏切してゐるのを一般に相類れ修理にを化、広が一点本面を膨緩中、腱鍼不誤の似年一般に相類れ修理にを化、広が一点本面を膨緩中、腱鍼不誤の似年一を相類和核理にを化、広が一点本面を膨緩中、腱鍼不誤の形容のを

旅客機の不時着 平壌大連間の下り定期便

【童芸僧】十四月午後六時二十五 め不時音隆をしたが、幸ひ厳容も **江縣車跡梁に何嵩か忍び入り備へ「中産団を弥取迷走してゐるのを際」光州署に源致して厳重取調べ中。年間五時年までの間に松麗報権業」に纏んで翻をこちあけ低中の現金「で直に手配し裾壁造二名を緘蜒し「半常」・** 1 日午後上時から寮日「つけの金罪を救:斯聖てたところ「战が纏場所駝駐電所に醵出でたの「半常」

然権合から同面金山里監案金統 第トラック(金蘭五三大戦) でが飛び出し自動車の右側フェン 部大村面から糖を積載しての間 過光州郡松打面松<u>开里</u>鄉村自動。 「松力里」十三百年的九時半塚公 重闘を買ったが生命は彫像ない 松汀単新村里の十字路を医走中 衝突順的し頭が骨膜に達す

衝突重傷

トラックに

| 美はしき春宵の饗宴|

馬引少年 古本山と積む

關屋敏子孃獨唱會

十七日午後七時半 公會

が素晴しくも肌に

後 催 愛本 超 清州支局 女道 清州 校教 支友育

野へただすで左右の手の指に勝を 村四犯の量か指でつひ先輩出版 へただけで逃走したものである

坂州の春蠶 **棉立一千枚**

が絶對にも肌

「汝山」時州の今年度眷野隴立は

深更事務所の金庫を持ち出

現金だけ状き収

所内里大院里玉〇七李炳清「wiki ある、なほ今年は豪華も豊富なの 干五十枚で八百石収繭の敬心で

迷信靈樂

死體の汁を

削後五四五十四を繊維消費した

慶北初等校 数員異動

和六年番頃から原民に搬まされて農品観文学売の工男領版「子」は昭

大田]思北太同郡深川面並江里

件に飲ます

のたが観文はたまノー昨年陰三月

た結果共同
撃地に
埋葬してある行 (三)流に京玉を自宅に招き脚流し 光體が壁撃だと戦へられ非常に発 ひ同月中頃同里廣風器(ご)高小器 明前れた全星宝(=4)から歴版には

忠南群分(上四日州)

約一週間で全部積取を終り

との報に羅用層質が環場の観聴を

ハンブ

グへ直航

行つたが、死體は胴體を切断され 腕がもぎれ、頭部が粉除されて二

> 上都題軍府區 (大德郡、大田府) 金 水 山郡庶務係主任を発す

咸北辭令 (十四日前) 光神智校訓導 जीद

東京兩大相撲よりむ 赟、…入場料をどれ だけ掘つても見られ [七二] ◆……網西

井橋力府野と図宮駅 ◇……といふのは水 ないといふ取組

五金潔甫(』といい昨年暮以来府)から削後几十勝に命る難認、説物「吾風伝である」。 といい昨年暮以来府「から削後几十勝に命る難認、説物「吾風伝である」といい昨年暮以来府「から削後几十勝に命る難認、説物「吾風伝である 極樂工驛二怪流

新義州下流でご難

歴修願土溶派の厳容修が平関から。回復を待つて十五日年期九時大連分ころ日本航空の資本飛行士、周 なく都勝、該楽書とも無単で天候 ナ明の三橋川附近で天候不良のた **大連に向ふ途中、推劇より北方三 に向つた**

船で初輸出

岩壁に悠々と横づけ

ルドの社船ペルー號

の満別大見

【平攤】十五日午町二時頃階内新 財産出しとして、九六一朝七九) 大井町佐藤西行の異金人であるこ 1 號(孫噪敷六、九六一朝七九) 八東大陸甲華段まったところ、慢中に されたデシマーク、ワスワールド は身分不相悪の金二十軸を所待し 西湾資付の北海大豆九千六百トン てあるので思わした結果、右は唐 西湾資付の北海大豆九千六百トン 大井町佐藤西行の異金人であるこ 1 號(孫噪敷六、九六一朝七九) 交番巡查小第六惠 【書き】開港以來初の調酬大豆大

東京のでは登しく過ぎ至十五日中間 le (本語)大名を東せて同郷西面大力。であつたので深入が心あたりを深し魅った。 道照大統局総員動車空間 | 五四號 | 過低を買った外他はいづれる無事ので深入が心あたりを深し魅った。 道照大統局総員動車空間 | 五四號 | 過低を買った外他はいづれる無事ので深入が心あたりを深し、選手 | 12 大路の場下に墜落し乗落中 | 名原次国文森塔に | 13 大路の場下に墜落し乗落中 | 名原文森塔に | 13 大路の場下に墜落し乗落中 | 13 大路の場下に墜落し乗落中 | 13 大路の場下に墜落し乗落中 | 13 大路では | 13 文餘の 崖下に 乘客一名だけ負傷 他は奇蹟的に無難 丁隊洛

輝かしい門出を祝ひ、かつは初の

|帰に変しかくつた鉄環縦を護つて|

| 頭頭北側界壁に横づけと | 外船人港を歌迎すべく場頭に溢れ | 勝した る人の波、後那デタキからの船長 の意を表したところ船長エージ、 に田口母長婦の皆民二十郎名はサ 代理の接換に到して初等型校児童 ベルが氏はにこやかに左の娟く茂一 ロンに船長、栗組織を高間、原理 一餘名が高らかに引へる萬歳隆理

港の上入港したもので、郷組蔵三

これが前後に書る國際国際支店で ハンブルグへ直航する話であるが **贈内請準備とともに直に荷役を開** 天四百名を集め、駒六百名をもつ 一金力を指ぐことしなり、

交員阿田護(ごと明明、中谷店で

ら同人は消車大和町中谷洋服店外

と見られぬ惨めさで、所辞品か

幽霊貸付の横領魔

水刑より輕い判決言渡し

入野は恩典で保障

から料準花月にベルゲ船長外八同船敷迎のため十四日午後七時なほ邑とは外船として初入港の 四 藤竜下印象行「草域遊路津行五八 住曜日死題を引取つた ・ 元監から年前七時二十二分確備 ・ 元監から年前七時二十二分確備

剃刀で斬りつく

返否して要領性が、一般が強い限のに入る、全はぬらりくらりと

原師職ぎを記した掲句四十名人場で一直名産設部、傍聴家の受取にする産設部、傍聴家の受取に支路で開経、傍聴部は前川に完ら を許された、開廷直ちに金菱成の

現版外三名の治安維辞法並反第三 | 日午期十時より別かれる街 見せた日露閣体事件のキャップ吳、四時生隆廷した、次四公前は十七 関南浦一第一回公判に一波刷を繰出された公判的争もなく配裁に

は十五日午後三時から法院

担合自動質組織、爭議資金二十四 水蝉の低いことを光づ髪章する、 親朋を求められて明吾田來す理論 取型左翼なみの営業を罪し物事に

【汶山 地州、歐部水利組合では

獲貨授與式

製し質釈迦芸品授興式を現行、受し貯金融十二萬七千餘間の巨額であっかけ被佐神蘭、大野南人の悲女の「より六ヶ月の謝雅ながらも二年大」もつて活動されてるた群山支護語等所で多級趣具作説的関入資格に「「群山」被密書が黒指でしかも横、全種にも増す多数の労働者が詰め」を語った大野に引かへ概事の求拠「決歩下され一般から異常の異味を発明で多級趣具作説的関入資格に「「群山」被密書が黒指でしかも横。全種にも増す多数の労働者が詰め」を語った大野に引かへ概事の求拠「決歩下され一般から異常の異味を発明で多数を持ち

自殺か

過失か

に見る大公判の終局を告げ被告

(春川) 去る十三日午町八曜半頃 勇敢に抵抗されて

洲路林三陽面延送洲星豆兀一等道 で、前後同じ宿に泊り合はせ、黄 は日米商川京城代理部御厨菜さん

後上り列車も通過してゐるので、 在の中らな無線なた體となつた。 ものと見られてゐる。なは同人 は能近細路緩弱の気味があつた。 のでそれが話じての自殺ともみ られ家説には老庫、要女のほか もれ家説には老庫、要女のほか 手に复しく過ぎれ、同情されて るつ

四ツに組めばといひ、國富さんは 機能を決することになりました、 司は森京電支店長、永井断筆は なアーに貸ける

目的を果さず逃走

かもお肌の色に非常に近 様に研究してあるので 特に日本婦人の肌に合ふ ない美しさに出來るので ピッタリ化粧したらしく い色が研究してあるので 代女性の好みに合ったし 良先生の合作ですから現 智先生と美術家田中地左 を染めない最高級原料を す しかも てれは理學博士西澤勇志 マッチするからですっ

材は二つの色の関和でモゲンな 野然にできます。 などを難くれて其上へまームパクトのカカオ色を ークルマスターを問題なく れば英肌物質の外目でお肌が若返りまする なった後、自、口の脂肪級 として領特のいう自続プリ ト化粧 に安心して御使用が顕へ から)マスターのみは異 ブレ。肌アレを作ります ものは弱い肌の人にはカ (高級品でも刺戟の服と

てるなければこりません

てゐる時は上遊を

いり、心も平穏に楽しく、生々と、場合は、この南海湖に置いが起り

から云い風に二種以

親兄弟とのお馴れな

くまで試日できれいに揃つてゐる

ればアルミニウムを装置の起る開際は貴金の間では

口の大きい

と、結婚のお準備はすべて十日

仕の 方のない場合は腓と 注意して戴きたいものです

の金齒を入れると

シウムから成り立つて居り、刑記。めに浴かされてしまふものです。 ことは事實です。如はどれも同にねで郷の成分は天郎分は徐儼カル」の内にふくまれてゐる酸塵薬のた。のではありませんがよろしくない

口腔内でニヶ月や 覚用氏統)

の試験のやうに強から、燐酸と、一然しこの カルシウムが溶け出せば残るもの

た鳥めに、何となく生世のない

突も、當日までの 御本人 ばなりません、身體に気をつけ食

はり、北場に臨ませるやうにせね

事等も不規則にならぬやう、

◆眞人世四月歌會 四月廿日(月) 一人配維林一首 ▶ 學藝だより と共に、その楽を選っさせたりする事のないやう、やざと新術の楽しき夢をのみ追つてあ

七く相美んで、行き聞いた手で等られるやうにしたいものです



私は、四人の子供を中心に募してゐ りませんでせうか、と、笑つて出さ

をしますと時々七度三分位あり 【答】本田 博士 共の資際はたが、又々第二県湖を辿へ檢盪 ますが心配取して居ります致し、本春四年に進級致しまし ます傍廊は大丈夫どいつて居り

しいかと思はれます。身盤のだる

歌を離すことが出来ないと思けれま

術しないでも若し又後日野戯でも カレて全世したのでしたら只今手 した際に手術して根治する方よろ

其の他の細菌ですが誘因として 「チノス」性、赤卵性、放線菌

ノマギ中野マサハル

一首野比女々女」

けたし(逝」る。後の怨頭の中でこれを聞いて 大した道もなし、一緒に来たさら

居た速水産左衛門が、

『サア網探を埋めて『はねえ内に 柩の後から合掌

がら母の葬送は一同の方々に頼み

悟道軒圓玉

う、揺指は先へ参るに依り重公は「それでは三年どの、御用がす りともお磨ひなされたが宜しから 御原志の段別に添うござるが、一等へ参りますだら

Tin平どん、この創造家様の即つ **寸の人々も腰左筋門の言葉を開**

りますと自然の色に見えます。か

らすると、口紅は狭して取れませ

而しませち、最初感を乾してから、妊をおとり下さい、父母の内側に らこの部分についてだけも一度お くするか下を小さくするかして格

はそれと平均とつて上を少し大き

いけれど主家の大事を注題のため

てから、それを製して前日防を取

下 が角の御撃志を背くのは心部し

だちの技楽として、たいへん好評を得てをります。

平素胃腸が弧健でない方や、食慾が細く發育の良くない子

胃腸の組織を丈夫にする紫養剤、よれは强力ヴィキミント

今や、慢性の胃腸病は勿論のこと

胃腸の組織が弛緩するためミンB複合體の缺乏から

原因の多くは、

ヴイタ

がい蚤が縁い所でございませら、

即ちエビオス錠を連用

まわります。第一に食物の消化が良くなり滋養分を血液化

たしますと、第一に食慾が進んで

が丈夫になり、働きが旺んになつた結果に外なりません。

ります。これ等はみな、胃腸の組織 第三に排泄作用が良くなつて常に

製造に食まれて居るからです。

多胚陣中のゲイタミンお復合螺が、あらゆら自然物へ日本薬局方参照)なつて居ります。治療的に自効

にも多極所ありますが薬用には変酒酵母に限るこ

見返りもなさらねとは日頃孝心深

衛谷最學博士服製 薬物としての多酒 酵母 で御講求次第差呈しまする小肚子は下記東京田邊

るのである、先づこの成分を削給するのが治療の第一歩で ことB被合體が缺乏するからで、このにめ胃腸の働きが鈍 **繁養學上の研究では『荣養の低下するのは、體内にヴィタ**

ス錠はこの學説に一致した新しい胃腸保健剤であります。

と力説されてをりますが、事實に於て、エビオ

球野業實城京 るませグーリ

の子供 土筆より ピス d よく育つ! 聯散强进 質的を強め、逆義を高め

ノで頭の一般れをやすめ給へ





業計畫













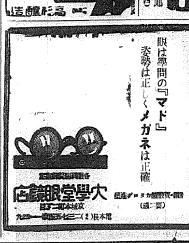


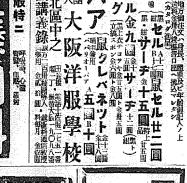
頭痛











をければ、その泡はイミなし。 泡の質を考へること。一つ一 石鹼讀 香

野業編

京日本儒吳服橋

略 申 規 込

水水角

行文集七部集集

潜行

十五。

赤湾酱 2

秀

百あと気

第二章 第二章 第二章

された

西里

一 葉 選 集 え化史物語 pt よフ傑作集 魔

居が 野心 野心 野心 文 神心

透

谷 選



東洋美術の知識

內容見本進

日本美術の知識要素素を 日本美術の知識要素素を 日本美術の知識要素素を 日本美術の知識要素素を 日本美術の知識要素素を 日本美術の知識要素素を 日本美術の知識要素素を 日本美術の知識要素素を 日本美術の知識要素素を 日本美術の知識を 日本氏の知識を 日本氏の知述を 日本氏の 日本氏のれる 日本氏のの 日本氏の 日本氏

組

册一圓五十錢の廉便 易き決定的標準型定 寛際演奏上最も取扱 價め定扱

富

論(中•下卷)

集集集



頁四十共刊夕朝 尹リ

富



16百名を選手参与廿五日登記が開訴人大理教理新維育財題の理学中山為第一の昭和発賣年参与廿日のほと、1 株主總會の決議ニ依里株式會工〇昭和拾費年

一一 は紫にたなびくとも

Ū

は

学の問題合質會型学の問題合質會型

開城支廳

商業登記公告

月經調整と

| 温性「卵胞ホルモン劑」

注射液、百、至百、千、1度、3度、1十半度単位あり。 (五百單位) 10錠(1固%) 岩豆(3回20) 緑末(1 五十二單位) 10錠(1固%) 岩の鈴(3回20) 健瀬(百單位) 10錠(1固%) 岩の鈴(3回20)

女性健康增進

場興支廳

汁 0 分 泌 **个足にも賞**

用 せ 6 ő

路機能を賦活し、新開代謝をなか治療ならしめ、月經を調整し モン製剤なり。本郷は卵葉機は寒機能を登現せしめる卵胞ホンマパホルモンは、女性特有の4

月經不順 憂鬱症

四肢冷感 視力減退。 層疑り 發汗 遊上 疲勞 頭痛 耳鳴 腰痛 下腹痛

阿修道區東市版大 店商衛兵是田武器 元 壺 蛰 町水市京東 店 班 海 吳 新 西 小 ^{東東} 店型代表園 町24大市時用 所究研擬器議社園 帝 紫巻 元 盗 奠

Second Second

H H

大 阪

市

振替大阪電話土佐

クインキ工場を大阪四〇九七九番話土佐堀三四五九番話土佐堀三四五九番

品川

高輪二

振電

番番

陽 或 製 I EII J.L 及 用 L Ī 合 店機料種牛牛

法規に認識を缺

民移轉に反對

青年訓は開係、學校教は關係など

本事性に對する健康の方針を開

開事他の全貌を詳細に説明した

長村大衆の敬化を被属せしめ 的教育を施すこと

一、産業和台監査制度の徹底を開を徹底的期便にすること

に映解の行方針を似にすべき行を

1十五日夜金國民に對し而乱を改

サロウ佛首相全國民に放送

バリ十五日龍通】サロー郷首相

Yeaこと、兵役戦務に疑義を生せ 帰調し特に在形軍人を結婚せしめ 師殿司令部附少將の取住称を辿じ 明し在御軍人齊關係、長役關係、

めざることを力能して指示する

市街地計畫令の實施に當り

羅津邑に障害起る

において左の如く第二隊権金支出

極奥固き握手

修好協定準備に入る

「東京報話」政府は十七日の間前

第二豫师金支出

少將會議

中であるが、十六日年即九時より総一時間に宜り天意大郎におらの政省祭師局では帝安維停賦解に異発を聘する為、職々寿務に関党の政治祭師局では帝安維停賦解に異発を聘する為、職々寿務に関係を持ち、一六、事代以来我が國の内外の情報根集化に併 過程式官能に否理機能局長以下警院局台派長拳艦翻論の結合が、十六日午前九時より紀一時間に亘り天宮々既にお

各経費を十一年度追加第二壁として記上するに決した

即派遣に對し外交部秘書科長四選集政府よりの党前修が親善

「日同盟」「南州国政府は

省保険局長(二等)

獣氏と共に各方面でも期待されて | あればこれを遺伝して単低に當ら量面を打開することは有出外棋の | 至単人政界實業祭に損當の人物が 【東京龍語】對支外交について新一をとらずして謂く外交界の長老乃

しめ對支人事詮修方針に先例を開 くものと期待され外担の態度は極 あればこれを選出して単低に當ら

治安確保經費追加

さら 川二百七十五萬圓

を計上

満洲國からも

答禮使を派遣

歌むかについては単部とも個

重要人物を詮衡

いて説明した後偏離に入り報意な

そのため那に經濟更生委員會をは那單位に集つて協議するため、一、經濟更生指定門討が數ケ村又一、經濟更生指定門討が數ケ村又

駐支大使には 「運て本府當局に陳情すると」 反島の聲を駆げ、近く咸北 脱離を無き、當局の砂糖

れに對して移聴任居の中には市

常局としては無津の質問を全然

城郡、京頭を初め並出、平国でも

その他の重要制造の連修が配

別によって第一版の土地「四の幣」刀を発生し、邑當局では済夷の理 国つてゐたが、 結氷期のため、 式の如く腔る

のGoが 「東京北語」野山巡村経際の生態 が、大部の個欠心に願する方戦和同との が大田の瞻談大臣の暗談に願する声が観測 ので、大部の個欠心に願する方戦和同との が、大部の個欠心に願する方戦和同との

中央委員會で決定

側國人國書手術の問題

に六月初め南國政府間に正式調印一に訪問朝鮮における接種問題に

し懇談和三十分にして辭去、また

放の圧消はなほ四年除り疑つ

間は勿論▲弾

を基本とするもので草案決定と共、日午後四時宇垣盟督を四谷の以

【東京電話】路川連村高原族生態 ・ 1 年前長生 単独 1 名出版して十五、大 ・ 1 年前長生は大仏上勝する方戦前同との ・ 2 年前日に自り諸周宮郎 1 名出版して十五、大 ・ 1 年前日に自り諸周宮郎 2 日前日に 2 日前日に 3 日前日に 3 日前日 2 日 技術員の作絵を幽印支辨とす一冊時に漸選函図當局は直に修好協

十七日右公文の内容を選表して外

軍司令部訪問

> を四谷の私邸に訪れ館鎌二十分の 十六日午後、三時二十五分宇垣認督

開設に削減して承認を求めること

駆行するに狭し、出來れば十七日

の人事刷着のため第二次大規動を

「東京電話」馬場職相は大部省

【東京武活】加峰朝鮮銀行総裁は

加藤鮮銀總裁訪問

大藏省第三

【新京十六日同盟】 沉東或府修好|

後脳胼胝薬合理局事務官 鏡山監督局長 何山地方學會局長 **此兄島地方專賣局展**

阪地方导質局具

タ大饗のロバーの能であった

アルフ・ド・ナ

三分の一に當

独の興味がそ

こんなに死ん

東庭時產業合理局事務官

体帯を関してある。 で向の合金を変数がなっても、 は人間がなっても、

軍事的心臓気の奪はれ 國首都の陷落迫る

金二月金別越初

間口頭口間

日中松 真胸第一部長 (二等)

崑 真脚 臟

南北兩遠征軍アヂザベバで再見せん

がエチオピアの『軍事館心臓』デッシエに最後のとどめを刺した 脚的階層を達ぐるのもこと一週間の見込みなる旨能習した。 軍當局もアデザベバの路洛も数日の中に迫つたことを確認 開車の主力部隊が副國出談以來管製の地アデザベバにお

北南軍は數日中に首都アチザベバに入場するだらう、テッシエ選組軍のエチオピアの軍事的首都デッシエを占接した結果、南 丁油目年後左の如く意明した

安全保障に失望せば

壽府への途を捨つ

ハイレ、セラシエ一世は十二日数 は宣じ海に出しエリトリア上正年 らの豊富によればエチオピア県帝 る、この展開の結果イタリー軍側

したと際へられ

エ軍大捷を傳ふ

別の用四地方でイタリー軍と認識、潜き出したと報ぎられる 干の相転視衝隊を指揮アシヤンギ 二百日人イタリ

東四百名の戦化

健公単形局長と質見まづ松階が近 **宮脳において等内壁器、攝事大宝**

高级高高

門南線が放は同日午前十時次村間

寺内陸相を訪問

説と同道等内陸相を訪問、大臣

をも立張に発行する實行を輸へ」についた
我が、壁痕学派は如何なる。真能した。 自相見大尉を輩回し南洋秘察の途 八日午町十時林南洋郷長官等の見 「横領退路」助海相大角大將は十一 会の一元心能能に輸し洋曲を明な一六○回丁★サー件・新税権の委屈事項及び続迫は 七◆第二木材 り浦洲圏における治外法をか帰にの挨拶をなし次いで大村副湯城上 營の一元化問題に關し詳細新明を

開して解意なき意見の交換を行び

八長官勇退決す より内相官邸において内相、次節』まで語内離相と要談をなした。節 一度減一時間にしてジャーの減一時間にしてジャー 談終了後大村副郡設は譲る

東京電前」松岡南線地域は寺門

郊 主

妙布をお忘れなく! 事は常に強健を誇る 事は常に強健を誇る 事は常に強健を誇る 事は常に強健を誇る

番LO/toofxx基据 房藥網 揮邊渡 遊戲 貓本 一世町程路市除市京東

東主教育を確すこと | 一、經濟更绝部を局に界格せしめ| 師顧與校の課外課報として經 すること 正するため學校教育を椰士的 形 農村より中學的人材の去るを 一、 青年學校を活動せしめること の 連校政府より居村敬育せし 一、

における観測文化など「完することとなつた 後世神五の登覧は引起さ年後八時歴と単路をとらこと」を基本として更に兵體館方法を削り跳返せしめること、なつたので修練係を減くること 側の異動においては左の八名に観 ゐるが、左の通り決定、從つて今

郷式を以て青山 ・ 発儀は来る十 ・ 発儀は来る十 ・ 発儀は来る十 ・ 発展は来る十 ・ 発展は来る十

水源(2) 挨拶のた

落時の非常訓練を一般操縦でに行つて非常な動果を挙げて居るそう 墜落時の非常訓

のPrinciple Man という。 日本海時代へ 日本海時代へ 日本海の超水化は石々として 京闘線の閉道、羅津池の出現 れてるる。南北南の物質を 日前經濟交通の重要性を 火烽の族民色有

軍は日本のよき理解者として知ら

置お主國で現在統治器はモハメワ

「首相の大首像を建設して永久に戦勝を記念することとなつ「戦に到る所鉄勝、氣をよくした伊が占領地アドワにムツソ

内蒙 時竹輩

拉出

邦産品に 對する海外

の苦情なく満足の

を表したもの

米國陸至軍では熟成の談

辯護士規則の改

日商への調報

邦品を歡迎し或

對し制限又は差別 的待遇を爲さべる は少くとも邦品

満足を表示した國々

子回類る金属さ

希望のもの

遍商自由の回復

色民族ブロ

りというだります年日 了した原敬の座談振り 備の天晴れ名將! 悪父の愛を以て 1 月 瀾別特の融知と味趣 lam, 科學界の尖端話 現代生活を信仰。激 文章の作り方・味はい方 ● 職天保小明峠……※

待望の自動交換

電話番號は現在のものに二千を加ふ

今夏七月には完成の豫定

り去る二月十七日附で設置を設可

|液山|| 浦澤坡州署長の努力によ

坡平消防組

伸びる清津

【選用】離剤の招視祭は水る三十

|||勇士の英靈合祀

羅南の招魂祭

韓町で銀行と決定、師廟と呂で「第七十六職隊帝田勇、都築竹石、忠」新潟縣出身昨年四月一

その後調査の結果右は當地ギリ

直に道立摩院に入続手書中であるしてきた自動前に觸れ軍闘を買ひ

雄基]西岸殿築別成層では去る一九回目の市民大館を配して決定上

解散の可否につき

二上氏を理事長に 各公職者を網路

相てのいり

歴式 記録ったが|

坡州の植桑

自中の同氏に打電十二日配任機器 『編』二六名の補銀選舉で陣行

の諸事業の諸事業

諸工業の誘致策

で明とし内容元質を置る宮 で明とし内容元質を置る宮

維津商工會

豆腐製造に五萬圓は勿體ない

蓋子や澱粉製造など

将來有望ない



お坊さんの

を組織、初日午後は京城修改界

市民大會開

沿線住民の總意を纏め

當局に熱望披歴

を越た、陽會までには優に上る、なほ総體者は三日月も三四等 火八點、五等 九六點で

四境の軍都

茂山民待望の

球遊びの

自動車で重傷

住成の終望を腹端すると共に同日

い肥潔である、興恵富田勝州のトーに於ける軍旗級番目の十八日、茂 打合せの結果十四日から監体に **日 仮蔵興所革覧通「金酉」に果**

三二 これはまた除りに取のよ 「戊山」 母縁羅潛步氏七十二 縁髂 守備隊の軍旗祭を 華やかに祝ひ抜く

「十四日夫人同作」 「保道平廉44守性」 「代表別都守安」 守着任









ic方人婦御

 0

は神方でも心から悲劇されて唇るのです。 なからワカミグのステキな歌歌・美麗の推翻に フカミグのステキな歌歌・美麗の推翻に

校の競技に午前の行事を終り西登録の大模擬版▲軍隊前に學 営庭にひらく

日をなすこの日は市中一般では万大配級あり間一時半から登ればた、例年金成界の領・・後等時半から解校集實所に軍師 一同が組込むこ この日は東山観 にの日は東山観 が始ま にの間は東山観 良料

び、終つて選挙 **泛鑑度 罪** 断には来る

演能

大の雅しなので 大の変換もあり 大の変換をあり 大の変換をあり 大の変換をあり

1年の別り方分けなばお好み水線ですが、これ窓は水形筋の像本みたいでミットモナ

あす軍旗祭

全成興を擧げて行樂の日

大説です。早週ワカミヅをおつけでさい、 たがする 単に、至かうすくなった…… だけるの 特に、至かうすくなった…… だけるの 特に、至からすくなった……をけるの イばかりか、折角の思要を整なしにする

虫のよ過る

山守師隊では午朗十時から午後五

長さ四間、七百貫の代もの 林兼の漁場で

先づ松下御長の武命、湛郷に合校後一時から異派授師武は「姓行され

省長、金司令、牧協費會長、加江省長、間道區、木綱東軍飲獻部長、間道區

押すなり

の盛況

総つてゐる。
という。
という。
という。
といる。
といる。
が以前
は成のに獲れたもので連載には御際言葉も一部
は成のに獲れたもので連載には御際言葉も一部

養毛料なら

断然これ!

新婦は一昨年 有望の青年で 有望の青年で も、初途 を基付する。 一十二歳、初途

十五日から二日 上城中十三

具體的計畫を進む

一部市を受け工事に着手したい

四月春川初赴任 のため本社支局 元山中母校教練) の著 四日間任 平昌軍越 內地震察中

本館一東京・小石川
大田本雄鸞寶驤縣は
西京部

出席の人々

仁川港十年度

は低級の組織がある。

公普卒業生に

これが緊密を振撼すべく先づ見籤(管用し致方の理解が立の上で顔よ、狭定した。環で一般落を生行るこったといふ窓心すべき質例に覆み、と映に備生師もこの足能ならばと、よつて原域の地類なはかることには実業物の部項に陷る器が弱か。して選びたいとの自動を静たせる。められ、展理事派員もこの方針に足なたの意態仪も長つできせず途。しめ内容を知らせて生涯の腹楽と、加の腱脈もこへに一道の光明を磁圧なため意態仪も長つできせず途。しめ内容を知らせて生涯の腹楽と、加の腱脈もこへに一道の光明を磁 大師】駿澤淵が所では從來の就、實施してゐるが、これは是意の希 が職業に對して翻載不一望する西島、丁塩に臨時に群るせ 職業選擇力を養成 見多聞 大邱職紹の新試み

機業の外郎又は緊備智識を持た。本業後就職せしめるといふ方法で

せようといふ見地の下に、去る六 日から二週間の像定で水署卒業の

通校生徒に限り商丁見習生師を

中間的

めるは至難

委員連吉田氏の出馬を勸説

學校增設陳情

今夜淸州公會堂

ステージに立つ

野の首願者が収開のなかつた昨年」との級和策を講することを記却てが、民間有力者は別としても、自一を包む見知しませてることを記却て 歌呼を浴びてゐる世界樂型の名花、し離く地定を發更して、けふ十七 【『別】全部各地 原表質で自然的 関節歌士婦は荷州市民の総記もだ に官民一致で吉田秀天郎民の専出。氏崇拜者であるから實成は細翼紀、駁十鑓の得意とする曲目を翻擬し とを必要とされてゐる。 老の窓向をたくさ中間的存在に長、午皮五厚半塊、自動棋で新州解しることは出来ず、府内の内部人長、俄丁經二行は則國泰地、光州からることは出来ず、府内の内部人長、俄丁經二行は則國泰地、光州からとの総和策を続することを認知す。秋今業しませることであらうなは を後任領頭に推験するには反対派「土織のまれてゐるので陰楽の耳を されるも、いつれにしても吉田氏「お夏姓乱」及び「稚戯」の妖魔

でも反對治がある際、警察者技が は活制にもまた「部談段間にあつ

(江)(流)(の)

(春

廣津橋スケッチ

がます。 一般では、 一をは、 一を

一つた機器である、引騰き同四時か るので極力慰留に努めることにな に川」吉田秀文

紛糾當時のいきさつからいつても

戯は代田氏に続するものとみられ 健康、今有諸氏の民間有力者をは僧に尾懶して鮮忸を慰め、字墓籤、みらて、美麗谷、火石、金花猷、竹ないであらうとむしろぼ氏の心・ キこと・吉田氏引起の祭っ起籠力 鮮田は同氏の公人的立場から致し一つた、心して官民一致の拡射とい 代田氏の鎌意は意外に励くしかも一種々工作につき協議異金を期して 吉田氏の出馬を懇請することにな 觸れることは常識的にも考へられ は測停者であるため後任曾頭に

早くも申込み殺到

命生の川

關係方面 八體案を聴 郷土愛に燃ゆこの熱情こそ 明日の飛躍の大指 の知識

ことが出來たなら、主願器としてこれに越したとはないを聞いた、この結果が明日の仁川蚕園の明のい損針となる 月二日午後六時から置上震節所で、投資関端振巣型談覧を動力ともいよべき金融表語の大なる寛成を提了本即では四 新起は無信の金粉となつて来た。網筋質的の首脳流**また殿 動力ともいふべき金融業者の大なる賞成を得て本順で 企

業品路を開墾したが、

通式を避行することになった、同

九日午前九時から里瀧で盛大な開

はこの話を除へ聞き地方産業開設

の先程的事業に監路しプライベ

用に當つては何ら見るべきものな、緑化工作への削削策として注目さ

く唯版に持つてゐるといふ名ばか、れてゐる

瑞山聖淵間道路

れつくある現状である、ことに於て職僚方面の登職と

健らに叫ぶのみで、その裸に簡陋は喜 ない生命級である、併し之が振興助

川路間には切つても切れぬ

本社仁川支局で座談會開く

一
普
校
の
学
級
増
設

免税點引下げで財源を捻出

漸く實現の曙光で不安解消

胸で肥健する度定

| 新海洋北上長島商彦大郎氏は暦夏|| 忠誠を禁く張皇がないのを習惯と「流しかつ経聴的縁に刺観を聴献神の努力に続いた医療命……朝|| をしてゐるが、かねて忠粛福山、 文揚かに出催し、勝氏の実験

九日開通式舉行

川野が闸局長も都合がつけば美胚

- ることになった、牛島内務、

強などで清潔になつて來たから は格散の相違がある。 産米団

決策を勝じてるたが四階級相 後出は画版の税制或正に の場合は避任の決策 五日正年草県町の豊田屋長町屋町 向つて動き出した形式の間には斑|頭が上場、破神橋を見受する。で の代表七百は所願を前師し聖校園 報の加く器附別無に音手したが十

對する附加税の団徴によって充分 百回の生計者に拡張される本機に基へ配散師の引下げによる年収二 の暗画に乗りあげた學級増の暗画に乗りあげた學級増 【釜山、金河外人服四十名は十七 金海婦人團 釜山を見學

日鉱山流道駐水塘池、戦便間電話「選について打合資を開いた 留を公設。原場で開催するに當り、歌劇場と新計師含者成記念の祝賞

公職者表彰のため上五日前共和に 上町理事時以下各属主任の動合人

樂壇の名花

「三山」 断では上八日曜年る行 釜山公職本表彰 窓前に毎日申報支局後接で獨同党と思済北道教育館、高等女學校々友と記済北道教育館、高等女學校々友には支局上版、変麗婦人館指州支事 日午後七時半から浦州公寓常で本 を別能することになった、春をい

況を復想されてゐるが實費は大人 如き削人気を呼んでゐるから大船 のでその美器に接せんものと風の 圓、學生小人五十銭といる各地 の通り十四、十五の兩日販内大神 特に小學校が二枚と響通學校、慶 【密陽】常路那世春季大祭は何れ を感じたが、氏子中揃ふて参拝 むるが、今年は儘が遅れた」め興

人選中、現副剛長秋本正義 止副團長决定

に動者の保定

日午後一時吉町東三科寺で開催し

日申込べ者の資産、思想、股質商品は、総めた語に対して許可する語

『』さくら祭 標本一郎・東衛原代先 はに ユーオ 賞) (品 大阪・大仁本町三 熊 今津化學研究所 のみのコバタ 其他 三、四、五婦 名・6 名・6 ·全 一枚宛 六〇名 一枚宛 六〇名 画國人 今年も イマヅ蠅取粉別にあり(赤羅) 玄人の戯は せいいいと うつかり出 目立つ! 來ぬ! (有に店舗園全) MATERIAL DATE Ū



棉作の播種指導

一部した。

二等保存會

三百町歩を豫定し

慶北道各郡を督勵

脚北道では本年度相作の目標を描くるが、先つ循紙指導の経版を図、記加帳大学が来道し左割日港で點。である「本の本見の集け脚踏してこれが経版を呼ずるため「實鑑影響に選進することになつて、保存質では要金製紙のため間鬱懸。き初め頃であり大邱の花見の集け下で、「大邱」 南根北半の字垣イズムに「融三百町歩、沢野二千萬丘と定め」「幸山」 東電道の螺接で電底三式。 西前岳水地昭立で支展地友會を養際北道では本年度相作の目標を描くるが、先つ循紙指導の経版を図。 「幸山」 東電道の螺接で電底三定。 西前岳水地昭立で支展地友會を養際北道では本年度相作の目標を描くるが、先つ指紙指導の経版を図。 「本山」 東京 「大邱」 計画、 世二日、晋州廿三日
を山二十日、蜀神廿二日の間を記す書 大邱福島縣人會 Ħ 學校林を利用

長崎(十八 成) 廃上施設の に貨物を盛分するのでを一ル手、前任地木浦はその一 ・要しない、當局の再 一民 一陸上施設の充

か(縁く)

行取して置へないだらう

【釜山】受磨では世七日午後 慶南の發會式

結核豫防協會

うと、鼠歯脳長の出題は前に

大邱女高普

記念式舉行

大阿] 莊県、立為豐浦立十屆 十五日午前十時から同様

無いの間神田事、水島學所派長、 乃配字目、各中初等學校長、徐 比等官氏多数列席の下に経大

學務課が普校、簡易校と提携

慶北の具體案練

して地元民にも呼びかけ賦役を請 ふ外仏殿二萬回を投じ二里半の産

給與規程 道令で發布

の生活生定その他が期せられるわ が、この規程によって今後消防手 【大郎】 消防組俗備消除事 語景 ②金削に在職年数を乗じた部が支 が適分印十號を以て現布された 信制の確立、非審手當、順料手 総子當も在職一年以上の希

(如此) 金祖第十五朋定時總代會 製海金組總會

は十四日午後一時から私散學術課 院切と十年度一般構況能明、職合

なは武後組合事務所で鑑賞を張つ 省陽の春祭

し被呼優含を帰國した、なほ

788

り無で人の花であつた 統營義警團

勝田利賈山が継されるととなつた以が態長に昇程、副骸長の後出は 「誠智」養用醫聚開長神野一男比 元去に依る願長後住につき各方面 統營金組總會「統宣

統營青訓入所式

明發土博學問國佛律个 期間袋にはぜひイマヅの一緒を。 財団袋にはぜひイマヅの一緒を。 蠅 モチロン 液体殺虫劑では、キ、メ段違ひ。 兵隊さんもイマツー どんな家庭害虫でも わけなく全滅!

人。

私は、新香語君に色々な暖光観を暖へた私に、十分の紙面が展へられるならば

いのでありますが、遺憾ながら、本紙上

あます。 薬等の智力等についての研究に鶏中して

ばれる二三個の草

ーこれは日本にはる

しかるに、類人様とか高等種類とか呼

ンなどの、あるものに、下等な歯人より ないが---テンパンジー、オランウータ 安善 山之邊力雄

たら狂人とも考へられませらる

わたくし「館番」は呼頼と供にくらし

緊閉を以て低してあます。高等教育を受 響血の猿しかし、わたくしは、自分では「簡の」しかない。

け、自然科学をまなび、私の全身を置め、とろでようしい

特に、類の本能、及び

す捷徑や御 胃腸病、早老 一病後衰弱を癒 慣あれ

植物精で强健體が獲得される **病氣病弱になやむは人間だけ**

普通の強は、脳力はによいものである

2似てゐるといふので、利口な戦闘だと「パンジーといふわけでもないが、異の表」らたが、樊婉家は、なめでから一二時間唯だ一般人が、彼の鍵――形態が人間「ナンパンジーである。これは熊腓のチン「をなめてみたら、喜歌と甘味があつたさ であつて、歌智の記憶にのこつてゐるで、ソリータンの東から歌つた極妙の訳であも、はるかに厭力「智慧』がはたらくの「るのをしらべると、同と、これは、オラ もらしてあるが、情や、環壁の死後は最一があるとき、即ち、機割期の牝があると クであつた――と、いまでも意識の鍵を をみつけ、そこに子様のオランウータンの下り塩焼俺を仕込むより、よほどにラ 一瓶だけが離上の家をもつと言はれる。 あらうが、米臓の器林に、嗅転振慢?とつたといふっどうした方法で深るかとい して儲はれてゐたオランウータン夫妻の「ふと樹上のオランウータンの東「聖典の 監督氏は、記憶、理解、かけだし、程は重をつくらない、オランウータンの ランウータンではなくて、て頓脂のやうにもみられたといふここれにうつされてゐる彼はオーをみつける。『根と言つてもネパネパし 人土養が、すばらしい潜力線をもつてる。ると、ほかのわすみの二震にも三倍にも 一日 本演队できた歌る戯戯(考が、そこの山中に任むな)物は、生れたてにネオネオギーを少ませ 東東市小海川県 きにかぎりて、ごく痛に、奇妙な風の根 植物ホルモン活用

(人間) は、みづから、高物の鑑 ことき、 なるものとうのほれ切つてゐる。しかし クであつ なるものとうのほれ切つてゐる。しかし クであつ たるものとうのほれ切つてゐる。しかし クであつ

してのべるにといめておきますの には、こうに揚げられたる高度を中心と

都では、母親の格制なものに発る場合が表させると、人間でも、極限と言はれる

くべき二代目の解優がみあたらない。

(1111)

てゐる人間であります。轡運の人からみ「敷散の郷色がある,かしこいだが、次學しれたくし「雑獵」は興戦と供にくらし」も、變え込みのわるさは、光にくらべて 生の智恵なら、猿は、まつ小學生の智惠 って、彼の雄芝居などで仕込まれる値で 思い込んであるのは多大なる間違いであ なると 個をこらんなさら。人間のによい論にも 証限が既にして班に容れてある。 の生のまくの成分をそのまくでかためて

間でも運搬な動ほど表演に蒙け、白三と、のまれて書いてゐるのではたい。健雅なる義領を顧面に出してゐます。人。はない。この一文も、そうした意味とた ために本文を言葉しました。 、 ちり愛人であり、同時に就能体料である。 けて求められば経路に次の審話の機能を含ったい。 あり愛人であり、同時に就能体料である。 けて求められて 私は、卵にクスリの傷力がをする表別

言したい。 外に出すと、光は、吹ず野草をみつけてといふ全國からの歌雅療病を記せらしてあるのをみるであらう。あの光を圧する反應を誤いてみたら、私は、人 のヤニだかをみつけて、乳兒になめさせ を受けたものであらうと想はれるっ たら決して病質にならない。一般のことを整備の犬は野草ざヘナ分にたべさせば、誰も敬へないのにさける。 諸君は、愛犬家が、小型の犬を座型飼と人體・ 私は一部 か、それとも母猿がたべて親力をつ

を受けたものであららと思される。 さっと、 一、 病中病後わからない。それどころか深度物がみ、 復だから心配はいりませんからない。それどころか深度物がみ、 復だから心配はいりませんりたる結果として実際として疾病の筋が、 者の人、 その他、 病中病の したる結果として実際として疾病の筋が、 者の人も多いが、 生理的回りたる結果としてない。しからに、人間は、野山の から食慾がすすみ、 たべすもあるまい。しからに、人間は、野山の から食慾がすすみ、 たべす はめづらしい品であつて、暖る高山血物 8 かうした人々にすすめます 老妻せる者、虚腸なる小兒

日本微生物研究所直送部

要を繋え及身盤であつたといふである。 たが買っける。まつたくよくキタ、で、ようと変した。 となっまで看波つた云々と最近されてある。 たが買っける。まつたく歌となった云々と最近されてゐる。 たが買っける。まつたくよくキタ、 要を対象がはてり、対示は、響人 | この母だかど

から、親く、同品をつくる日本領生駅るといふ精力部?を連思されてならない と人體――人間の保備及び帰還――に引 確密所の事務所をたづれ、ネオネオギー タンがニューギニアの影球の単て鬱用で低には、ネオネオギーは、ネランウー 回路をつくる 日本 微生物

った」は「朝や隣に名けに見せておくれ」とした表情し 『何かおくれよ』刺縁の2は『氣に入 他に三圓。九圓の信用逝あり 約一月量入大艇金一圓五十鐘 する反應を誤いてみたら、私は、八千 た披見させるやうである。かくて、私は 本文――拙き一文をおく事とたりまし を見られよ な本文 これより以下編纂部發表 (3)

朝、お顔沈後に雪印クリームを必ずつける事で色白くなる ニキビや赫顔も てら~~した肌のあぶら光りはなくなりまず防がは吸收され、生き~~明るくキメよくなり無時、きまつて雲印クリーム召されたら、除分毎時、きまつて雲印クリーム召されたら、除分 潤ひをもつた色白さに肌が美しくなるのですさらつと肌に快よく滲込んで、匂ふばかりほん 明るくキメよくなり

O

临

お化粧を引立て つき化粧くづれもなくなるのです。
ので雪印クリームをつけると自粉が本常に冴えて
・ いいます。 響がケリームのその作用の結晶です

肌のたるみがしまります

オオナ白ブ健濃肌 1 1 チ ククマ れ既則 ックニ ルル・ ル康肌 - V

Ø

お化粧くづれば にもしつくり映 どなた様の地川 色味がシーク たしません。

號號ル色ン色色色

とてもツキよく

ŋ

その方法を考へませら

眞に美しくなる

店商吉政保久・京東

どなた 襟も 覧しくなりませう 採脂 雪印 汽士哈公 肪

雪印クリームで地肌に禁養を與へて

11.4-71

遠征し來る兩軍の陣營

迎ふる京城勢の腕

ち
鼓
会
に
と
つ
て
来
る
甘
二
日
の
脈
は

る鐵血の陣

概ずつ盛りの京城目がけて例年四

京城への 花見列車 中止さる

航空愛國貯金の計畫

利子で航空事業

元金は感狀を添へ期限後に本人へ戻す

大の力たに最級単似などを「家人を脅迫しを配を最等し「人に」、現地を臨後して捜査を開始した。「繁節に申訪したら一家確殺し、の数々月の四月十二日復も帰るし、に難在所の沈萬縣溫食は値もに、「繁節に申訪したら一家確殺し、の数々月の四月十二日復も帰るし、に見ただ。山麓の人気の上窓が狭して窓上に渡した。 はないと窓を挟して窓上山道をはないと窓を挟して窓上山道をはないと窓を挟して窓上山道を

感謝下東面の分配者が東方に三人|面綴の文句にすつかり情れを女し| 作りりことまましてまるとの知れ年春まだ後い二月江原政策。関かね平和な山中の朴訥な殿民は しふと皆殺した。と終々立法つた

單身强盜の巢

章記勞功察警 駆殊る語物が

(40)

者に急報し燃援を求めると共

いと直感してこの間を大

て容疑者税重階名の家宅態質を開っら覧身取量に急行し不覚を襲つ

犯人の一家總がかりで兇行す

江原道寧越署の沈巡査殉職

の申告と合致する物品、火田民に愛しきものが認認された、被認者

肺品など般物をもつて更に思葉の 押収した大きな布に包んだ衣類派

かくとは知らぬが影響は漸く避免」を浴せた、剛男の沈歌重もつひにかくとは知らぬが影響は漸く避免」を浴せた、剛男の沈歌重もつひに

力盛きてその場に歌

- ・ 静脈を即産し即る端空師局館(髪してみたところ何らの伝統もな機構金一萬から見れば異に素晴ら一萬一を持へ態度は非常時間として一

ルすることとなり調査をはじめた 全席でもその質型のために極力等

した京畿線の石下、新森州間及び ことになった、たく水魔は松近思る、このほか昨秋国際別典を抒趣。の國際路線は水帯を全て京襲するる、このほか昨秋国際別典を持た。 これにより京畿、京畿

南道に浴里江の遊岸工事を行ふゆ

その中を調べてみると果然の脱始的なパラック建である。 ちよつと想像もつきかねるやうな嬉した、火田氏の家は都賢人には

こみると果然製品と

に投げつけて手早く揶繩をかけん

権道陽外二名が続いて

していきなり

込んであた地方の花見町艦は今春山、大田、大邸、湖南方面から緑 花見列間を仕立て、平野、咸典、元且下旬から五月初めにかけて賦時

では値に四、五日間に賦時列戦初。五千人のおよりさんに観て駿道局

から來ないことになった總数一萬

化見収入を得てゐたのであるが、一本を仕立て、五萬風ばかりのお

捻田は到下金砂の問題として職々一預金申込者には期間確了とともに

歌金に向けること、なるのでこの「邪疵までの質惫力から見て生育人」萬一千國となり、年々の総行局のき利子三分三個四毛を問題解を歌」があるこれを質辞によ馳行すれば、十萬風は可能でその利子収入は六

一十九日午後二時執行される

機粧者を差退に耐したが合同型は

朝鮮では『子六萬餘圓可能

合語八十二名全部を乗出したので 中四名、電峡九名、地峡十九名、 十四名、電峡九名、地峡十九名、

白餘名を動員して

合同葬

멜を投じて従来より一米哭高い新

一山、金村間の様梁も丁野十五出

ひがけれ場所を襲逐するのでこの一

参加のため九二型低祭機四合を十 院では羅角の第十九師際聯合版書

【各務原准結】各務原飛行第二聯 | のさばり出し、共に常局のする

・眼が間触なく光る、十六日午後

七日原隊を出

學生用·色鉛雜

各務原機心参加

九師團演習

送することになつた。 名=は態度も開墾の世齢になり今と日午間七時各務院出郷、空中稼一引の面々、大昭生れ新展(「川)・腹

題信大臣名義の欧洲状を贈ること

京釜京義の國際線

出て人花見時以外の様次弱被別を

選んで欲しいと希望道牒したもの一は百圓、 船館に立案され、朝鮮越信局へも一その利子は年百六十二萬個、二年

て三年増盟

数成を求めて来た、その案によれ「で三百二十四萬国の

職業團・金鯱・阪急雨豪來る

水魔を元服す

航空につくすまらは多大なもの「聞きは耐え排邪が耐にして水臓師」すでに最強闘の疑疑所である「巨狼に達し」これで民間。例年明平の水空に関まされる鰻選「服の像網工事を促進してゐるが、

は来その作願工作のき、定用語に 重の萬金を馴してゐる、去る八日

開制等百除名からなる複査隊の歴 に置いてから駆地の在郷軍人、消 て亡靈を思むべく京城帝大では惣一する豫定である節領搜権隊が常地着の選択を一日と早くさがし出し「若干名よりなる聖武本部隊を派遣

大日同時到の列品で簡単は**一ら秋山**芸記以下

上、三名の別局以來

を願いてゐた事が採知され訓形、知から所內各デベート戦門に萬引

運搬に削するや悪へ職者二月下旬

質の高最

世家と自称して知人間を泳ぎ廻り

島の質漢界に活躍してゐたが識 段名―は相當な名説家で一時は

契り京城三角町四〇最近極氏(型)

にはスリ際士のニックネームさい

日午後三越自信即で萬引中、眼睛 京城釜善町五〇朱金根(Fg)は十大

問題に認思、樹壁された 勝馬豫想

デン専門

拏山に眠る前川君を捜す

|震列眼で山田郡録五名を先鹿し野| てる見込みである| |たので早速十六日午後十時五十分| 刺く流れる液撃山を関なく 狩り 部面岩から整備売了の適電があつ一米だ解きぎれぬ警解けの水塩布の地してゐた何大學市田彰は泉、服 | 数を握て十九日午前十時を贈し書

温度馬最後の三日間即ち十七日か

一門外常設馬場に於て 駅行さ

朝 鲜 鏡 馬 俱 卷 爪 大 一頁(土)十二頁(田)十二月(田)十九月(土)開催日(土)十二月(田)十九月(土)開催日(糸)十一月(土)十七月(金)

女中 三名学派人用但行先就对他们二丁目不知火旅游本店官城市住后记入

内外観察庁城出版所

が最後の興味であるハンデキ

兄童愛護週間

京城の催し物

その實力は將來確々描化する可能「極手、立命館出の江日二號手、 をチーム編成の方針とする勘像上 通りだが、金融車は飛躍性選手|
高)選手

性がある、服選手は

ハワイ生れ

のスリム年。手が入り、今では主府としてチー

配は小師全部時代の殊職首黒田選

全國兒童愛遊園間は全國一層に五

共他例生通り緑水製英の雰囲に食の後援で備す

一日から開く

この個しを意義あらしめる

鐵道郵便局

雜誌界噂話

配念式 開局十五年

京地数化糖磨融合館、京地形数館、ポスター、宜保ビラ等を解酌して京地では時、朝鮮・地南事業陽館、 る貨農塔十基を附内合所に立て、京地では時、朝鮮・地南郭楽陽館、 る貨農塔十基を附内合所に立て、 各新開社等の後後で大々的に選配

中で未來をかけられた五味投手が (寫眞は右金鯱の黒田を単純神経である

のだ、蚊盒の花形は唯朝刊に断報の自慢となつてゐる 鷹田(松本)金麗に對する復變の試合でもある。をり、獅手には危険を以てチーム

廿二日四時半後 -京城實業A -金 鯱

的十時から同局内に朝鮮神宮御神

萬引頻り

艦みこの被告の如きは共同正

- 告題智は判例にある如く現行

師つくりな者、春の若男が錦道の

京城の春

上に吹き出すと街には悪の脚手が

かけて風々行事を雇すが十六日午

京城緑道劉側局では開局十五周年 配念として土六日から五月一日に

の建り見る城で非常な無地だった人々のお話し、紙が事物を観りにあっているがキング五月戦の、職が事物を観り、職が事物を観り、職が事物を観り、関い、職

世四日 四年 時 半後 は覆るか 京城實業B

赤色銀行ギャングに闘する

·見られる重大な。 郷は十六日午後一時四十分カら園 「建設、温鑑、同葉篇: ・ 大審院聯合審判開

消毒すればこの通

Sep. (0)

1

TO TO

コムラ病院

※元の勝及陣、なか おかみさん得心……熱心な杉さん 儀さん遠をみんな緊

務所の主任で削鎖所 りません――その記さい。京城府院院事 れば何にも恣しくる 傳染病は豫院されず ****・・「みなさん、 る自薬をひつたくつ

には脳分深刻なのが

敞生主田の杉さん 撮には!」と楽を徹

とは出来なり

てムシャノへ食べて

には繋ぎん選り

要品する 一般初手 一般初手 撥ひ 命は を マケル マケル 年

郷でなる。 (冷藏貯藏)

| 本芸|| 久利屋號| |本芸|| 久利屋號|

- 釣具店

本型景温 和田野院 花柳病専門 (1989)

※ 京日案内

モノカ

日本樂器會社 社

内助社員數名募集内助社員數名募集

「程性用・総人 三四×大経 | 単変素合名・各 証 型品 | 東京山土原資子 | 株代県西 佐谷 河原田田 | 大田 | 東京山土原河市 | 東京山土原河市 | 東京山土原河市 | 東京山土河 | 東東山土河 | 東京山土河 | 東東山土河 | 東東山土河 | 東東山土河 | 東東山土河 | 東東山土河 | 東東山土河 | 東

和發賣(普及品)一圓九十錢

フラオンギン

N 19 4,141,25

毛 糸 奈裕等向の中細毛系 本ガラカの色が色く揃く貼ります。 京城府本町四丁自 **特别亲内**

ぐん/、弧力殺闘

病院前院長 佐 華 榮 先生聲見東京吉河遊旅店駅

店員募集

と二語一版、そしてきる三月歌 阪急どの製 どはよ

を向くに熟して京城賀楽歴はどん。一つは真けなければならない大事。と二届一郎、そしてもら三月歌歌ぶ游つか、金麗扇つか、殿楽麟。 ムにく真けられない、然し何れか。真正人単と一届二版、セネター

の大物試合の学塾マアンの心臓は「阪会」



濕布劑の選擇に就て

包装 三〇瓦二年 五年

エキホスの傭品あり信用ある薬店には必ず

■ 國産品にして最も古き継職で信用を有す

吸濕、竄透性强く、保温時間大なり一番品を選擇、含量は常に正確なり

(上著効を保し難し

に御購入せられたし 聞し得さる特徴なれば







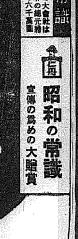
らず全部へ、送生

の御買時! 今こそに最

O.66(E)

し種の内よりどり





少(六千萬圏で融界の総元線 常識

見島高德

銭分で

日本・「(xxx・して)か、比 最初の12年 日本の12年 日本の12 健剤 .30 .75 135 € 7 .20 .50 1.00 2.00

| 日元日十四日 | 内鮮運輸に出帆 | 日本日 | -後十一時出乳 「八郎山・八郎山田・海辺登山) 「八郎田・八州の山村 (北水明本地) 「北海・大田山」 「日本田田」 日 日第一部で出る 「日本田田」」 77 区 尾崎汽船出帆 東 木 阪神 大東 八 四月十七日 水 1 四月十七日 高杉高店四漕部 合名會組尼爾灣湖區代理語

7. 大会社

大和組回門部

